

「新指定・新登録」答申案件

《史跡名勝天然記念物の新指定》

【史跡】 2件

「岡山平野の中央部、^{みさおやま}操山丘陵に立地する、古墳時代前期末から中期初頭に築造された墳長約158mの前方後円墳」

1 ^{かなくらやま こふん}金蔵山古墳【岡山県岡山市】

岡山平野の中央部、操山丘陵に立地する、古墳時代前期末から中期初頭に築造された墳長約158mの前方後円墳。当該期の中国・四国・九州地域における最大規模墳であり、吉備の地域首長の実態とその動向、ヤマト政権の政治的動向を考えるうえで重要。



提供:岡山市

「薩州島津家が居城とした戦国時代から江戸時代初期に築城された大規模な群郭式城郭」^{ぐんかくしきじょうかく}

2 ^{いずみじょうあと}出水城跡【^{いずみし}鹿児島県出水市】

肥後に接する国境の要地に立地する戦国時代から江戸時代初期にかけての大規模な群郭式の山城。島津氏の有力な庶子家である^{しよしけ}薩州島津家の^{さっしゅう}拠点城郭であり、16世紀末以後は島津氏本家が領有する国境の城として機能した。島津氏の防衛政策の在り方及び南九州の政治状況の変化を知るうえで重要。



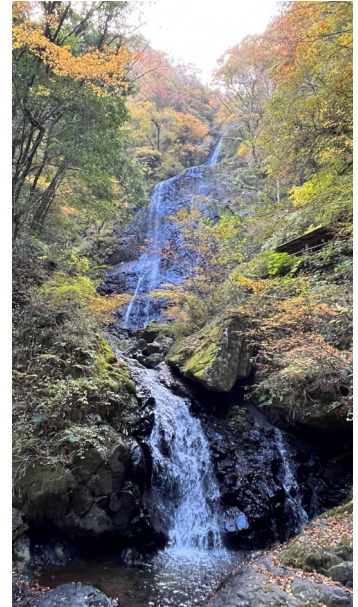
提供:出水市

【名勝】 1件

しげのぶがわ
「重信川上流部の落差84mの瀑布で、厳冬期には氷瀑の風致景
観を呈する」

1 しらい たき 白猪の滝 とうおんし 【愛媛県東温市】

重信川の上流部、表川白猪の溪にかかる落差84mの瀑布。厳冬期には氷瀑の風致景観を呈する。正岡子規「追ひつめ多鶴せきれい鶴見えず溪けいの景」（明治24年8月）、夏目漱石「雲来り雲去る瀑の紅葉可奈」（明治28年11月）の句が残る。



提供: 東温市

【天然記念物】 1件

「カヤツリグサ科ビャッコイ属ビャッコイの国内唯一の自生地」

1 かねやま 金山のビャッコイ自生地 じせいち 【福島県白河市】

ビャッコイは、カヤツリグサ科ビャッコイ属の多年生の沈水～抽水植物である。ビャッコイは、日本とインドネシア（ニューギニア島西部）、パプアニューギニア、オーストラリア、ニュージーランドに分布しており、白河市表郷金山おもてごうかねやまは日本で唯一、かつ北半球唯一の自生地である。



提供: 白河市

《登録記念物の新登録》

【名勝地関係】 4件

はこざきはんと
「箱崎半島の先端に位置する隆起と風化によって形成された奇岩・怪石の海岸風景」

1 おはこざき せんじょうじき 御箱崎の千畳敷【岩手県釜石市】

おおつちわん りょういしわん
大槌湾と両石湾に挟まれ北東方に細長く太平洋に突き出ている箱崎半島の先端にあって、前期白亜紀花崗岩類が分布し、隆起と風化で形成された波食棚はしよくだなと海食崖かいしよくがいを基調とする奇岩・怪石の海岸風景。



提供:(株)かまいしDMC

「利根川の堤防沿いにあり、水塚みづかと呼ばれる盛土の上に昭和30年代に整備された庭園」

2 えのもとし 榎本氏庭園【千葉県我孫子市】

利根川の堤防沿いにあり、水塚と呼ばれる盛土の上に昭和30年代に整備された庭園。建物の周囲に造られた庭園は、前庭、表庭、内庭、裏庭、外庭からなる。中心となる表庭は、建物の縁先に置かれた沓脱石くつぬぎいしから飛石けいせきがのび、随所に景石などが配されている。



提供:(同)もば建築文化研究所

おののしょう

「大野庄用水を取り込んだ江戸時代の屋敷跡に昭和に造営された近代庭園」

3 旧浅田氏庭園（武家屋敷跡野村家）【石川県金沢市】

金沢城下の大野庄用水を取り込んだ江戸時代の武家屋敷跡に、昭和16年（1941）に鉄工会社社長の浅田氏が入手して造営した近代庭園で、上下二段の園池を設けた立体的な地割に特徴ある主庭のほか、前庭、中庭、露地、坪庭から成る。



提供:(株)長町

「戦前に造られた旧陸軍将校集会所の庭園を元とする池泉庭園」

4 岡山大学構内（旧歩兵隊将校集会所）庭園【岡山県岡山市】

戦前に造られた旧陸軍将校集会所の庭園を元とする池泉庭園。建物の南側に広がり、自然石の護岸を持つ瓢箪形の園池、築山等を設け、築山には立石、石燈籠等が配されている。戦後は大学の宿泊施設の庭園として維持されてきた。



提供:(大)岡山大学